

2025年度第1回フォーラムのご案内

日本管理会計学会 各位

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本管理会計学会2025年度第1回フォーラムを、下記のとおり開催いたします。新年度のご多忙の折とは存じますが、ぜひご出席賜りますようお願い申し上げます。また、当日は懇親会も予定しておりますので、併せてご参加いただけますと幸いです。

なお、準備の都合上、ご出席予定の先生におかれましては、**4月11日（金）までに**、下記リンク先のGoogleフォームよりお申し込みくださいますようお願い申し上げます。お問い合わせは、関谷（せきや：sekiya.hiroyuki@nihon-u.ac.jp）宛にメールでご連絡ください。

【参加申込 GoogleフォームURL】 <https://forms.gle/kzi5FKBuGWWFRjPx5>

謹白

■ 日時：2025年4月26日（土）14時00分～16時30分（対面）

■ 会場：日本大学商学部

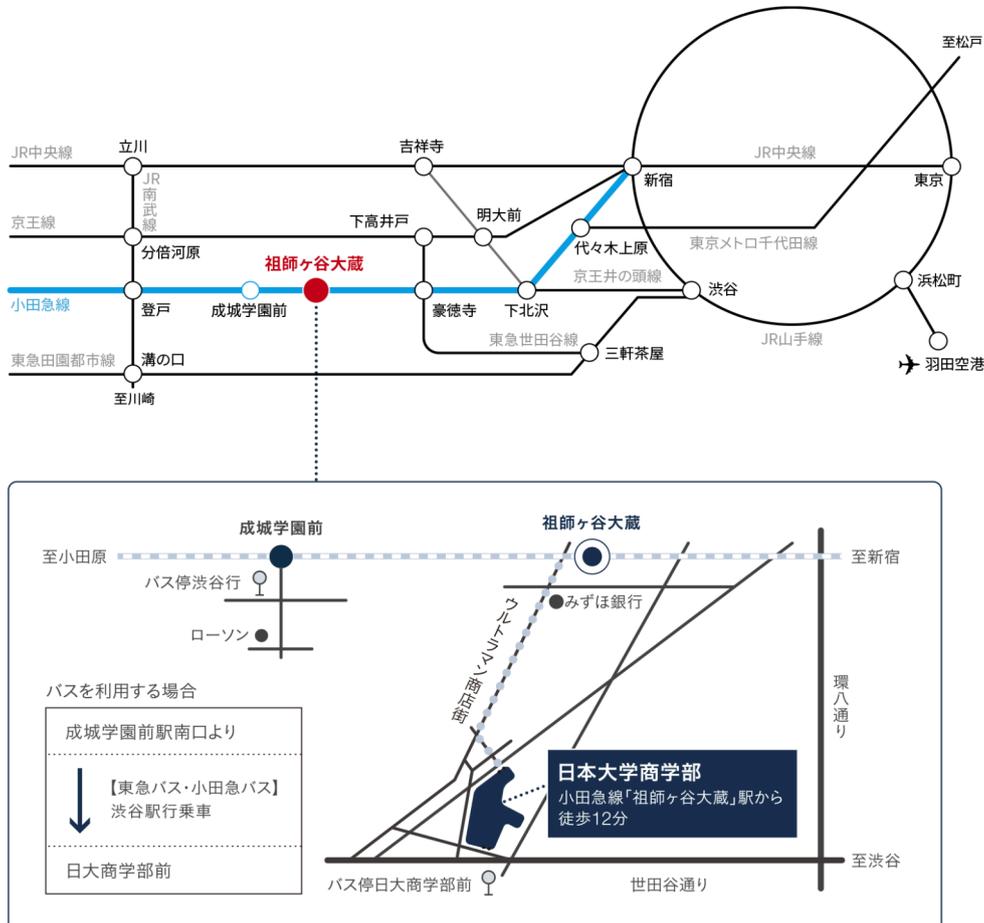
〒157-8570 東京都世田谷区砧5-2-1

小田急線「祖師ヶ谷大蔵」駅下車 徒歩12分

小田急線「成城学園前」駅から東急バスまたは小田急バスで5分「日大商学部前」下車

■ アクセスマップURL：<https://www.bus.nihon-u.ac.jp/access/#gsc.tab=0>

■ イラストアクセスマップURL：<https://www.bus.nihon-u.ac.jp/access/directions/#gsc.tab=0>



日本管理会計学会 2025年度第1回フォーラム プログラム

日時：2025年4月26日（土）14時00分～16時30分（対面）
会場：日本大学商学部（教室は決まり次第、ご案内いたします）

■ 11時00分～12時30分 常務理事会

■ 12時30分～13時50分 理事会

■ 14時00分～14時05分 開会挨拶 日本管理会計学会 会長 崎 章浩 氏

〔特別講演〕

■ 14時05分～15時00分

講演者：飛田 甲次郎 氏（株式会社Goldratt Japan パートナー）

論 題：「全体最適の意思決定に資するスループット会計」

要 旨：メーカーでは「内作する，しない」，「設備投資をする，しない」，「注文を取る，取らない」など様々な意思決定場面に遭遇する。そういった場面の典型的な事例を取り上げながら，スループット会計と直接原価会計との異同について考察するとともに，システム全体のスループットをあげる経営改善へのスループット会計の有用性について紹介する。

〔研究報告〕

■ 15時05分～16時30分

第1報告 15時05分～15時45分

報告者：根本 萌希 氏（鹿児島国際大学経済学部，浙江大学管理学院）

梅田 充 氏（金沢星稜大学経済学部）

論 題：「BSCの導入が離職率と従業員エンゲージメントに与える影響：混合研究法に基づくシングルケーススタディ」

要 旨：本研究は病院の離職率と従業員エンゲージメントに対し，バランスト・スコアカード（BSC）が与える影響について混合研究法を用いて分析した。定量的データでは離職率等の変化をBSC導入前後で比較し，定性的データではBSCが病院に与える影響を詳細に検討する。結果として，BSCは従業員のエンゲージメントを向上させ，離職率の低下に繋がる可能性が示された。すなわち，医療機関におけるBSCの導入効果を示唆する結果が一部得られた。

第2報告 15時50分～16時30分

報告者：友寄 隆哉 氏（産業能率大学）

論 題：「企業価値創造プロセスの可視化」

要 旨：企業価値をどのように創造していくか。可視化である。企業価値創造のプロセスを可視化することで部分最適に陥ることのない全体最適な価値創造を実現できると考える。そのための手法として「統合報告」，「バランスト・スコアカード」，「インタンジブル」を取り上げる。本報告では「統合報告」に向け「バランスト・スコアカード」と「インタンジブル」をいかに活用するかを管理会計の視点から検討した伊藤和憲（2024）『BSCによる戦略の策定と実行新版』，伊藤和憲（2021）『価値共創のための統合報告』を中心に先行研究を整理する。

〔懇親会〕

■ 17時00分～19時00分

Italian Kitchen VANSAN 祖師ヶ谷大蔵店

住所：東京都世田谷区祖師谷3-32-3 電話番号：03-5429-2073

◎日本大学商学部正門
→ 懇親会場への道順
(徒歩約13分)



◎祖師ヶ谷大蔵駅北口
→ 懇親会場への道順
(徒歩約1分)



〔参加費用〕

フォーラム参加費：無料　懇親会費：3,000円

※懇親会は定員により申し込みを締め切らせていただく場合がございますので予めご了承ください。

※懇親会費のお支払いは、現金のみ受け付けております。お支払いの際は、釣り銭が出ないようにご準備をお願いいたします。

※日本大学商学部では、eduroamをご利用いただけます。eduroamのアカウントをお持ちでない方には、一時的に利用可能なゲストアカウントを発行いたします。ご希望の方は、Googleフォームよりお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

2025年度第1回フォーラム準備委員会

関谷浩行 新江 孝 劉 慕和 川野克典